



# 平等寺だよ里

## 平和を願う 住職 丸子 孝仁

皆様におかれましては益々  
ご清祥のこととお慶び申し  
上げます。

三輪山平等寺は檀信徒の  
皆様に支えられ、法燈を守つ  
ています。作務の日には汗  
だくになって清掃をしてい  
ただき、ありがとうございます  
ました。

昨年2月に長島愛生園の  
納骨堂で、膝を突き合わせ  
て語り合った回復者の方々  
に手を合わせました。7月  
には曹洞宗人権教育啓発相  
談員として広島で犠牲者を  
追悼し平和を祈念しました。  
8月には奈良市で有志の方々  
と平和を祈りながら歩きま  
した。9月には大阪・関西  
万博ブルガリア館のゲオル  
ギ・コストフ館長様のご厚  
意で、41年前に描いたピー  
バルで20年ぶりに北海道・  
様似の皆様と再会し、古式  
舞踏を体験させていただき  
ました。

今後も戦争や差別によつ  
て亡くなられた人びとを追  
悼し、人権が尊重される平  
和な社会の実現をめざして  
皆様と共に願い、共に歩み  
たいと思います。 合掌

**懐奢第一の非  
東堂 丸子 孝法**

ガザ・イスラエル紛争、  
ロシアのウクライナ侵攻も  
終結することなく、平和は  
遠のいています。

道元禅師様は『正法眼藏・  
隨聞記』の中で「人々一つ  
の非あり、懐奢第一の非な  
い」と示されています。懐  
奢（きょうしや）とはおご  
りますように。

合掌

発行  
〒633-0001  
桜井市三輪37  
三輪山平等寺  
TEL/FAX  
0744-42-6033  
[https://www.  
byodoji.org](https://www.byodoji.org)

スマーチを展示していただ  
きました。また、桜井駅前  
で有志の方々と「ガザ・パ  
レスチナの飢餓を止めよう」  
集会を開き、鐘を鳴らして  
イスラエル側も含む全ての  
犠牲者を追悼しました。10  
月にはアイヌ文化フェスティ  
バルで20年ぶりに北海道・  
様似の皆様と再会し、古式  
舞踏を体験させていただき  
ました。

月にはアメイジンググローブ  
を展示していただきました。  
そのことを人々に伝えよう  
とする私自身が、実は一番  
問題なのです。

手のひらに五本の指があ  
ります。長さも太さも違  
います。親指は力持ちで指圧  
をする時は大活躍です。人  
差し指は方向を示します。  
中指は中心になつて心強い。  
薬指は薬を塗つたりするの  
に適しています。小指は私  
と同じで小さくて役にたち  
そうでない。でも逆立ちを  
する時には一番重要なのだ  
そうです。五本の指もそれ  
ぞれに大切な役割をもつて  
います。そのことに思いを  
寄せながら、歩んでいきた  
いと思っています。

おごりたかぶることがな  
いように、平和になります  
ように。皆様しあわせであ  
りますように。

りたかぶるという意味です。  
政治家だけではありません。  
すべての人が、おごりたか  
ぶる心を解決しなければ、  
本当に人と人が尊敬しあ  
う平和な世界にはなりませ  
ん。



ブルガリア館の人気キヤ  
ラクター・ラクトちゃんと



# 大阪・関西万博

41年前の担任の杉本哲也先生は毎年8月に奈良町資料館でピースメッセージ展を開催されています。杉本先生のご指導により、平和を願うマークとメッセージを世界中に発信しました。

ウクライナから  
避難したオレナ  
さんのお話



ミサイルやドローンによる攻撃が続くウクライナでは地下が街となり学校など非常に困難な生活が続いている。一般市民や子どもたちが犠牲になつています。一日も早く戦争が終わることを願います。

ウクライナパビリオンに掲げられた看板に書かれて いるのは「NOT FOR SALE」（非売品）。展示品は「自由」「尊厳」といった価値観が投影され、「売らない」という強いメッセージを發 べてゐる。



9月23日に永平寺で東堂様が道元禪師様を敬う法要の導師（焼香師）を勤めさせさせていただきました。妙幸様と道仁様が随行しました。



カナダ館をご案内いただ  
いたマンデイ様



ハツキヨの子どもたちと山遊びをして、美味しいそらめんを食べました。子どもたちは温かい先生たちと関係者に見守られて明るく元気に育っています。



井藤和美様の大和ハープの美しい音色と、伊藤忍様の息の合ったギター、そして山本昌代様の透き通るような歌声に癒されました。

皆様が祈りのコンサートを開催してくださいました。



# ワールドピースマーケ

## 40年の時を超えて 丸子孝仁

えてスマーケ  
丸子孝仁

A man in a traditional Japanese monk's robe (sōshūfuku) stands in front of a bookshelf, holding a book titled "Hadashi no Gen". He is smiling and looking towards the camera. The background shows shelves filled with books and decorative items.

4人の子どもたちがいます。4人の子どもたちは赤と白と黒の3色で違う皮膚の色、髪の色を表し、髪型や性別も違うようにして多様性を表しました。地球の中心を日本にしませんでした。戦争の根本的原因は自分または自分の国さえ良ければ、他人や他人の国はどうなつてもいいという考えがあります。その考えが行き着く先はジエノサイドです。真ん中の地球は陸地が多い側を描きましたので、日本は右端になりました。そして笑顔で手を取り合つてハの姿には

りました。まさにワールドビュー  
スマートそのものでした。

ブルガリア・パビリオンの展示では、公式マスコット「ラクトちゃん」から協力し合う乳酸菌の働きを学び、ブルガリアのITやAIなどの最先端の技術力に驚かされました。さらに、未来は「私たちの選択」によることを考えさせられました。

した。

一日も早く世界中の子どもたちが笑顔で手を取り合える日が来ることを願っています。





今年は第二次世界大戦の終戦から80年という平和について今一度考え直す大切な年でした。戦時中の記憶を持っている人々の数が年々少くなり、今一度、私たち若い世代も含め、国民一人一人が戦争や平和のあり方について考え方直す節目の年になります。

これから時代を生きていく私たちにとって大切なことはご先祖様と自身の縁の繋がりを感じることだと思います。昨年は9月23日に秋の彼岸会が行われ、檀信徒の皆様と一緒に戦没者並びに御先祖様の供養を行いました。仏教では毎年、春分の日と秋分の日の2回彼岸会が行われますが、この世（此岸）とあの世（彼岸）の距離が最も近くなる時期になります。彼岸会は先祖供養をするという意味と自身の存在意識を高める機会だと思います。これは仏教のみならず無宗教の人にも通じることであり全ての生きものは奇跡的な縁で繋がっています。



**【三輪山平等寺護持会お知らせ】**

護持会にはいつも大変お世話になります。ありがとうございます。皆様の会費は、宗費・宗務所費、平等寺だより、花祭り大護摩会や梅花講の助成並びに寺院境内の修繕工事等に充てさせていただいております。昨年は本堂の西側の基壇に上がる階段に手すりを設置していただきました。

私も皆様から支えられて今の自分があります。今後も皆様との縁を繋いでいきたいと思います。私も皆様から支えられて今の自分があります。今後も皆様との縁を繋いでいきたいと思います。

合掌

**ハートが行く⑦**

いつもハートを可愛がっています。ハートは昼も夜も人間観察に夢中です。いいと思つたら遠くから眺めています。

（一・四・十二月は右記参照）

一日・十五日六時 祝祷朝課  
十八日十四時（行事別）梅花講  
二十四日十四時 水子供養  
二十八日十四時 護摩会



## 三輪山裏

お寺のホームページです



世界が平和を守り核兵器を廃絶する道のりは険しいままでですが、あきらめずについのちの尊さを伝え続け、平和の声を上げ続けます。

今年も猛暑になりそうですね。くれぐれもご自愛くださいませ。

合掌

# 「縁」を繋いで 副住職 丸子 龍輝

御先祖様は仏壇だけではなく自身の心の中に生き続け私たちを見守っています。そして先祖への感謝の思いは自身の勇気へと変わり生への活力となります。

戦争の歴史は憎しみの連鎖で、現代においてもロシアによるウクライナ侵攻、イスラエル・パレスチナ紛争が続いております。戦争、紛争は他者から大切なものを奪い取る行為であり愚かな我欲から生まれます。この我欲は自身の迷いや苦しみの中から生まれ自制ができなくなると他者を攻撃しても傷つけることになります。そうならない為にも感謝や慈愛を持つことは大切なことだと思います。

私も皆様から支えられて今の自分があります。今後も皆様との縁を繋いでいきたいと思います。

【八月】	一日	最勝会・施食会
【七月】	上旬	本山研修会
【三月】	春分の日	春彼岸会
【四月】	五日	十時 大護摩会

YOUTUBE 開設

【一月】	一～三日	修正会
	十二日	十八時役員会

めていたり、先回りして待つてたりします。